



会長所信

この度、第54代会長を務めさせていただきます、梅田邦彦です。

クラブ創立55周年の節目を迎え、重責に耐えられるのか不安ではございますが、歴史ある熱海クラブの名に恥じぬよう精一杯頑張ってお参りますので、何卒、宜しく申し上げます。

まず最初に直前期である、山崎年度会長、役員の皆様、そして東日本区栗本理事、キャビネットの皆様、本当に一年間お疲れ様でした。

会長主題は、「熱く語り、共に学び、笑顔で参加、団結奉仕!」とさせていただきます。メンバーと積極的に話をし、より親睦を深めて行きたいと考えます。奉仕活動のジャンルが違えど、身に付けて無駄には成らないのではないかという思いで、卓話の時間をお借りしてAED救命救急講習を開催し、手話教室も2回程予定しております。皆さんの苦手な分野の奉仕活動に対しても、一生懸命責務を全うする委員長・委員会の皆さんが居ます。笑顔で参加し協力して頂きたいのです。また、私にとってのレジェンドである森 Y'S が理事長を務める熱海YMCAにも積極的に参加をお願い致します。そして山崎直前会長の主題「一致団結」を私は継承し、団結して奉仕活動に取り組んで行きたいと思っております。

直近では今月25～26日「熱海YMCAサマーキャンプ」であります。嬉しいことに募集人数を大幅に上回る参加者となり、出足好調であります。

新たな活動としましては、「ありがとう」作文コン

熱海ワイズメンズクラブ 会長 梅田 邦彦

クールがあります。5年前の50周年記念事業の継続で、今期も同対象で実施し、無事に熱海市教育委員会の後援申請も通り、今月に募集、9月に締め切りとさせていただきます。応募作品を厳選するにあたり、皆様のお力をお借りしなければなりません。

また新たな試みとして、8月のBBQ納涼例会は渡辺 Y'S が支店長を務めるラスカ熱海の屋上を貸し切りにて実施いたします。例年メネットさんに早い時間から準備をして頂き、我々に振舞って頂きました。私としては、心苦しく今回は感謝の意も込めまして、準備の無い「よ～いドン!」で始まる形で企画します。是非楽しんで頂けたらと思います。是非メネット・コメント沢山の参加をお待ちしております。

今期委員長に関しましては、2人の新人を抜擢いたしました。確かにワイズの知識はまだ何もございません。ですが、やる気は物凄く持っているお二人です。諸先輩から見ると歯がゆい点があるかと思いますが、何卒大きな心で最大のご協力を頂きますよう宜しくお願い致します。

すべての事業に対して、メンバー、そしてメネットさんのご協力が不可欠で御座います。笑顔でご参加して頂き、多大なるご協力を頂きますよう心よりお願い申し上げます!

最後に梅田丸出航にあたり、松永書記には目一杯尽力頂きました。本当に彼で良かったと感謝しております。この場をお借りしてお礼を申し上げます。

「まさたか!! 本当にありがとう。
仲良く笑顔で帰港しような!」

富士山部 部長 渡邊 実帆 (沼津クラブ)

いています。メンバーの信念が一致していると感じます。

今期の梅田会長主題は「熱く語り、共に学び、笑顔で参加、団結奉仕!」まさしく、今どのクラブも誰もが思っている思い、そのものであると思います。昨年度は新入会6名、そして最優秀クラブに輝いた熱海クラブは富士山部の輝く一番星。キリストの生誕の時に3人の博士を導いた星のように、これからも富士山部を導き、引っ張っていただきたいと思っております。富士山部9クラブの長兄として。私としましては、クラブと区を繋ぐ要としての役割を果たせるように頑張ります。元気に楽しく!団結奉仕!どうぞ宜しくお願い致します。



『為せば、成る』

“ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう”
東日本区理事 森宮内 友弥 (東京武蔵野多摩クラブ)

伝統ある熱海クラブの皆様、「熱く語り、共に学び、笑顔で参加、団結奉仕!」を掲げられた梅田会長の元、躍進の1年と成ることを大いに期待しています。

ワイズ運動は各部、各クラブの活動が主体であることは言うまでもありません。個々のクラブ、メンバーの方にその気になって頂かなければ、ワイズ運動の活性化はあり得ません。そこで本年度の基本方針の1番目として「リーダーがメンバーを動かすのではなく、メンバーが自ら動く組織に」を掲げ、具体的にはメンバーを支援して、目標達成に導く、奉仕型のリーダー「サーバントリーダーシップの実践」を目指します。

ワイズでは、メンバーの皆様がそれぞれのキャリアーに裏打ちされた、それぞれの価値観を持っておられます。ただ唯一共通するのは、「ワイズメンズクラブの理念に共感し、より良い社会にするために尽くしたい」と



第54代 梅田会長の就任を祝します

YMCA理事長 森 重男 (熱海クラブ)

新年度を迎え梅田会長及び役員の皆様これからの1年を今まで以上に牽引役としての活躍を期待します。

昨年度は熱海クラブにとって記念すべき年度で有りました。クラブ創立20年日以降グローリークラブ発足時に若い熱海クラブが新体制発足し、それ以来、永年の念願であった東日本区理事を我がクラブから選出し、栗本治郎理事が誕生しました。有能なスタッフの支えのもと見事にその責を全うされました。54年のクラブの歴史のなかへ見事に華を添えました。

昨年度は、山崎会長がメネットと共に熱意を持って活動し、区を支える会員増強の実績をそして青少年事業も実のある事業を実施することができて素晴らしい1年で有りました。



新旧慰労激励会・新入会員歓迎会

親睦メネットサービス委員長 清水 仁

新旧慰労激励会及び新入会員歓迎会をメンバーである森田金清ワイズのホテル聚楽にて開催させていただきました。お忙しい中、総勢27名の方々にご出席頂きました。

宴会の中で、メンバー1人1人に梅田年度の抱負を語っていただきました。本当に皆様のワイズ愛が大きく、又、ワイズの催し等にも積極的に参加される事など、梅田年度はこれ以上ない活気が出航出来たと思います。

これから1年親睦委員会としまして、この勢いを保ったまま、活動していきますので皆様宜しくお願い致します。

最後に、山崎直前会長、栗本直前東日本理事はじめ、役員関係の皆様、一年間本当にお疲れ様でした。

思っておられる方々の集まりと言うことです。その方々の力を引出し、良い働きをしていただかなければなりません。その為にどうすれば良いか?行き着いたのが、サーバントリーダーシップと言う考え方です。「仲間を支えるためにリーダーは存在する」が私の考えるサーバントリーダーシップの根本的な概念です。

コミュニケーションや信頼関係の構築を大事にし、皆様と共に今年1年ワイズライフをエンジョイしながら目標達成に向かって走りたいと思います。東日本区は、今厳しい状況下にあり、特に栗本年度に掲げられた会員数の減少は、喫緊の最重要課題です。本年度も継続して最優先事項として取り上げます。キックオフにあたり、熱海クラブの皆様がそれぞれ、何が出来るか、何をしなければならないかをお考えいただき、将来のワイズの発展に向けてお力をいただきたくお願いします。

沼津クラブのご尽力で東日本区大会が480名余の参加を得て沼津プラザヴェルデで開催されましたが区全体にメンバーの高齢化、15名以下のクラブも目立ち、理事方針のEMCに力を入れた目標の結果を出せたクラブは少なく、今後は更に意識改革を求めワイズのそこ力を出して奮起しなければならないと感じました。

熱海クラブ、伊東クラブに依る夏期キャンプ、冬期スキー教室ドッジボール大会等今年度も一層の充実を期待致します。学校ではやりえないYMCAとワイズの特徴あるプログラムとして継続しましょう。英語スピーチコンテストは語学力向上の一助になることを目的に更に内容の充実を図りたいと存じます。皆様の今年度更なるYMCAへのご支援をお願い申し上げます。



東方の星として

熱海クラブ梅田会長、梅田丸出航おめでとうございます。

今期私は、加藤博直前富士山部長の主題を引き継ぎながら『生き生き!ワクワク!仲間と共に』という主題を掲げました。そして、スローガンとして「元気に楽しく活動しよう」です。

熱海クラブにおかれましてはキャンプ、スキー教室、ドッジボール大会など、青少年の為に地域に根付いた素晴らしい活動をされています。また例会の重々しさ、人数もさることながら、お揃いのジャケットに素敵なバッジをつけて、内容もしっかりとしたプログラム。「さすがだなあ」といつも刺激をいただ

